

市民と文化とまちをつなぐ支援事業
松山ブンカ・ラボ こどもラボ vol1

いざという時に、「実は自分だけは大丈夫だろう」って思ってしまうがち。本当に自分だけは大丈夫なのかなあ。災害時、多くの犠牲者は平常を保とうとする自らの心の動きによって逃げ遅れたりしています。この企画ではいざという時の自助と共助に注目したアートプログラムを通じて、ギリギリの状況をロールプレイします。

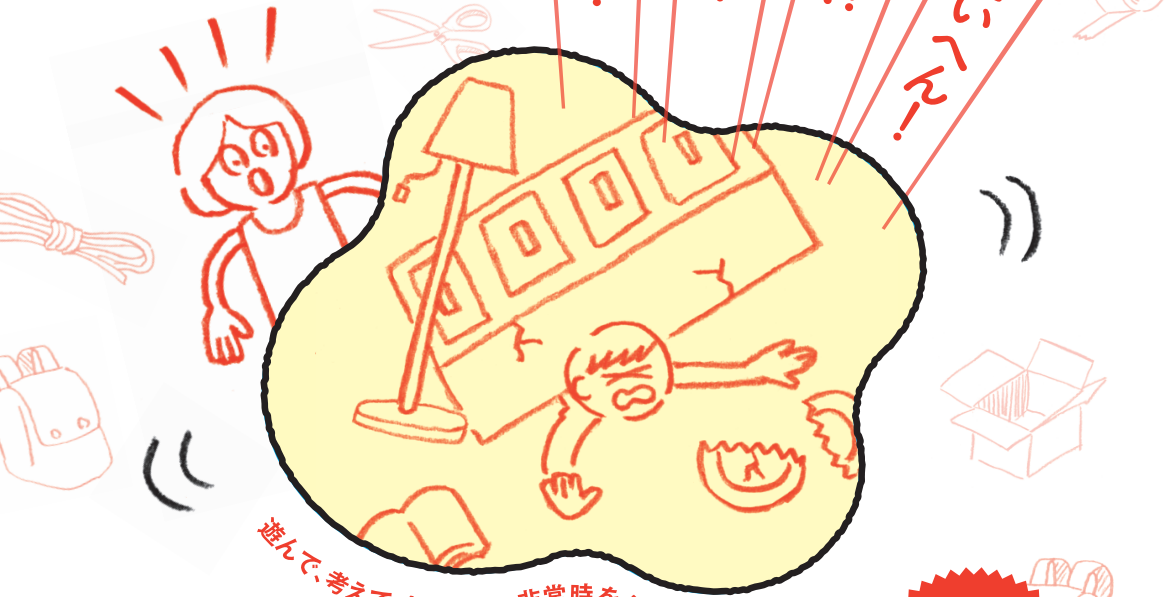
助けなきや！

逃げなきや！

どうしよう!?

地震だー！

地震



遊んで、考えて、創意工夫。非常時をシミュレーション！

参加
無料

防災ワークショップ

そのとき、自分だけは大丈夫!?
っなワケないでしょ!

8/18 (日) 13:00-16:00

〈会場〉シアターねこ(松山市緑町1-2-1) 〈対象〉小学校3年生～6年生 〈定員〉15名

※駐車場はございません。近隣のコインパーク等をご利用ください。

〈ファシリテーター〉土谷 享 (KOSUGE1-16、美術家)

※お申し込み方法は裏面をご覧ください。

松山ブンカ・ラボ

MATSUYAMA RESEARCH PROJECT

会場：松山アーバンデザインセンター ほか
(松山アーバンデザインセンター)
松山市花園町4-9 岡田ビル1階

対象：どなたでも

定員：15名

参加費：無料

全 **8** 回

月1回程度開催

いつからでも参加できます!

第1回 オリエンテーション **07/27(土) 14:00-16:00**

アーティストと一緒にまちと文化と生活と向き合うアートプロジェクト 松山リサーチプロジェクト

現代美術の世界で活躍するアーティスト土谷享さんと共に一年間、松山の文化、生活、歴史等をリサーチしていきます。来年度以降にリサーチに基づいた成果発表することを目指します。



photo：高田洋三

土谷 享 美術家

1977年、埼玉県生まれ。高知県佐川町在住。美術家ユニット KOSUGE 1-16代表。アートが身近な場所で生活を豊かにしていく存在となることを目的に、参加型の作品を通して、参加者同士あるいは作品と参加者の間に「もちつもたれつ」という関係をつくりだす活動を行っている。近年では「えひめさんさん物語 ものづくり物語」に参加。その他、KOSUGE1-16としての主なアートプロジェクトに、「SAWACHI PROJECT」(Firstsite、コルチェスター 英国、2019)、「M OCHI SCRAMBLE」(高知県立美術館、2018)、「Playmakers Sendai」(せんだいメディアテーク、2016~2018)、「どんどこ！巨大紙相撲」(2004年から全国各地にて開催)など。

 松山ブンカ・ラボ

お申込み ▶ メールまたは参加フォーム(右のQRコード)よりお申込み下さい。

※名前、住所、電話番号、年齢を明記

メールアドレス：bunkamatsuyama@gmail.com

お問合せ ▶ 松山ブンカ・ラボ **070-3795-5403**



松山ブンカ・ラボのプログラムはどなたでも参加できます。申込みをするにあたって不明なことがある方や、障害をお持ちで不安や心配ごとのある方など、いつでもご相談ください。お待ちしております。